



Once

— 第参ロジック —

1. 初期設定

Force 『第参ロジック』 では、

■Force<補助ツール>

F_Operator

F_Bar

F_Line

■フィボナッチリトレースメント

を、 使用します。

また、 第参ロジックに関しましてはご自分でフィボナッチリトレースメントを引く必要があるのでZOOMでの視聴などは出来ません。

この教科書を隅々までしっかりと読んでご自分のPCで操作をお願いします。

また、 初期設定動画でもお伝えしましたが、 PCを持っておらずVPS先のPCを使用してForceの導入や取引に関しましては出来ません。

ご自分でPCを用意していただくか、 ZOOMのみで取引可能な

第壹ロジック, 第弐ロジックをご使用ください。

1. フィボナッチリトレスメントとは

相場はトレンドが発生したときでも一直線に動くわけではなく、「戻り」の動きを繰り返しながら動いていきます。上昇相場における押し目や下降相場における一時的な戻りの目標価格を判断する指標として「フィボナッチリトレスメント」が使われます。

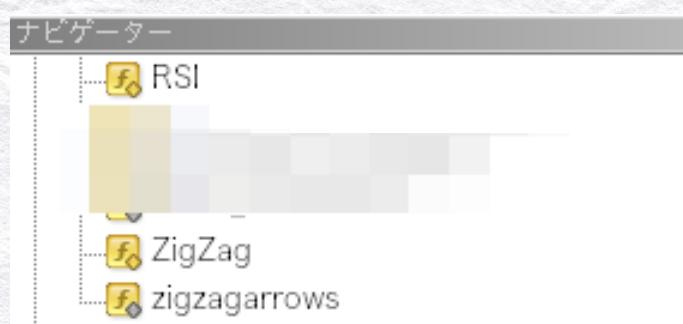
フィボナッチとは、イタリアの数学者レオナルド・フィボナッチ氏が研究した「フィボナッチ級数」を意味し、リトレスメントとは「引き返す、後戻りする」といった意味です。

2. フィボナッチリトレスメントの引き方

フィボナッチ・リトレスメントは多くの市場参加者が引くポイントで引いてこそ、レジサポラインとして効果を発揮します。

自分勝手な引き方では、一貫して効果的なラインは引くことができません。

そこで、フィボナッチ・リトレスメントの引き方をマスターできるように徹底解説します。



難しいのは、「始点」となる高値安値の選び方です。高値安値の定義が苦手な方は、ZigZagというインジケータを利用するのがおすすめです。

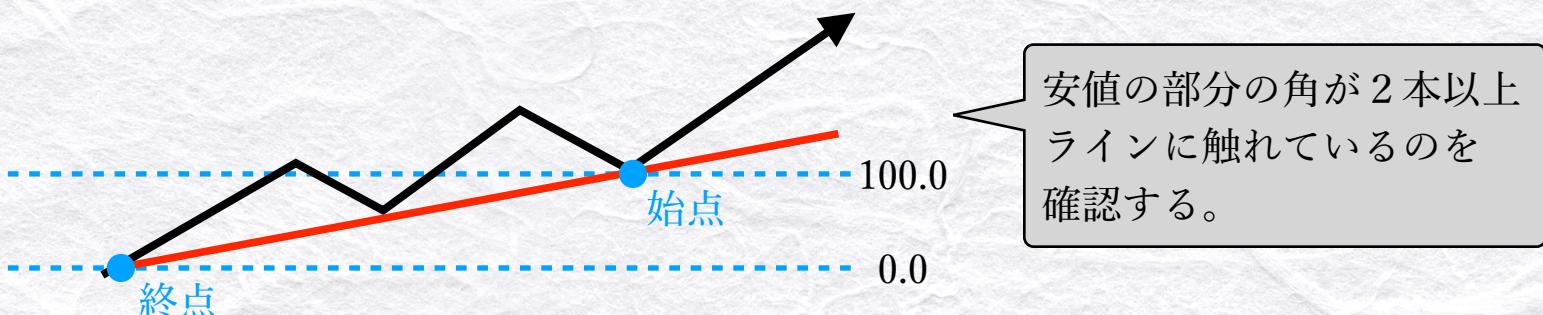
上のチャートのように、ZigZagは高値安値を自動で表示してくれます。この高値安値をフィボナッチの始点にすれば、始点選びに悩む必要はなくなります。

3. 利用方法① 「上昇トレンド中」



上昇トレンドの見極めは非常にシンプルな方法でOKです。

ZigZagを表示し、安値の部分が切り上がりになっている事を確認します。



直近の切り上がりの終点を始点(A)として、始点の部分を終点(B)とします。

始点(A)から終点(B)に向かってフィボナッチを引くだけです。

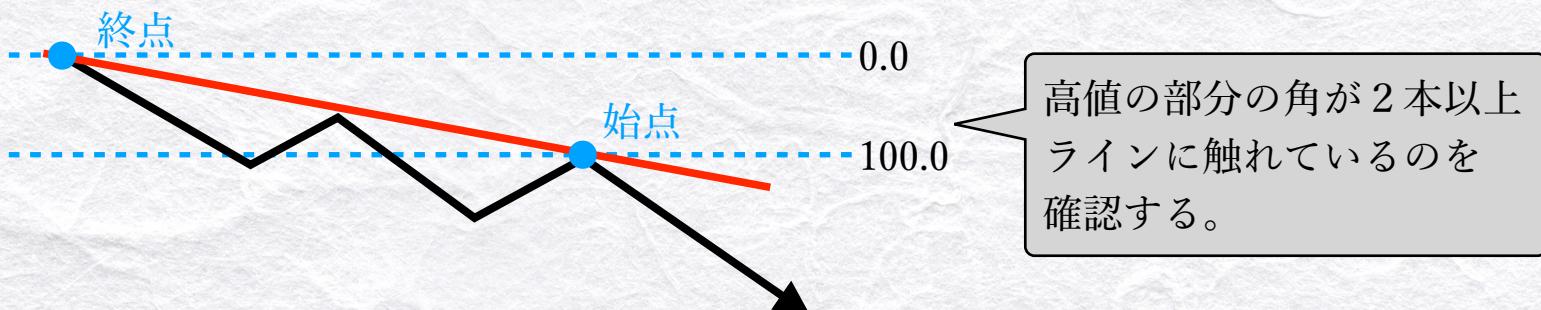
また、始点よりも下にローソク足が触れた場合は「一旦の底」となり、ラインを引き直してください。

4. 利用方法② 「下降トレンド中」



下降トレンドの見極めは非常にシンプルな方法でOKです。

ZigZagを表示し、高値の部分が切り下がりになっている事を確認します。



直近の切り下がりの終点を始点(A)として、始点の部分を終点(B)とします。

始点(A)から終点(B)に向かってフィボナッチを引くだけです。

また、始点よりも上にローソク足が触れた場合は「一旦の底」となり、ラインを引き直してください。



各種設定数値

1. Force

■ パラメータの入力

バージョン情報 | 全般 | パラメーターの入力 | 色の設定 | 表示選択

変数	値
location	7
Alert(true/false)	true

デフォルトの数値のまま動かさなければOKです。

■ 色の設定

バージョン情報 | 全般 | パラメーターの入力 | 色の設定 | 表示選択

#	色の設定	幅	スタイル
0	Red	2	0
1	Aqua	2	0

デフォルトの色のままでもOKですが、サインの色が見づらい場合であればご自身で好きな色に変更することが可能です。

■ 表示選択 ← 重要

バージョン情報 | 全般 | パラメーターの入力 | 色の設定 | 表示選択

すべての時間足に表示

<input checked="" type="checkbox"/> 1分足	<input type="checkbox"/> 30分足	<input type="checkbox"/> 日足
<input type="checkbox"/> 5分足	<input type="checkbox"/> 1時間足	<input type="checkbox"/> 週足
<input type="checkbox"/> 15分足	<input type="checkbox"/> 4時間足	<input type="checkbox"/> 月足
<input checked="" type="checkbox"/> データ図ウィンドウに表示		

表示選択は必ず「1分足」にしてください。

5分足などでは、表示がされません。



各種設定数値

2. F_Operator

■ パラメータの入力

全般	パラメーターの入力	色の設定	レベル表示	表示選択
変数				値
FastEMA				12
SlowEMA				26
SignalSMA				9

デフォルトの数値のまま動かさなければOKです。

■ 色の設定

全般	パラメーターの入力	色の設定	レベル表示	表示選択
#	色の設定	幅		スタイル
0	LightSlateGray	7.	0.	
1	BlueViolet	7.	0.	
2	LightSlateGray	7.	0.	
3	Yellow	7.	0.	

デフォルトの色のままでもOKですが、サインの色が見づらい場合であればご自身で好きな色に変更をすることが可能です。

■ 表示選択 ← 重要

バージョン情報	全般	パラメーターの入力	色の設定	表示選択
				<input type="checkbox"/> すべての時間足に表示 <input checked="" type="checkbox"/> 1分足 <input type="checkbox"/> 30分足 <input type="checkbox"/> 日足 <input type="checkbox"/> 5分足 <input type="checkbox"/> 1時間足 <input type="checkbox"/> 週足 <input type="checkbox"/> 15分足 <input type="checkbox"/> 4時間足 <input type="checkbox"/> 月足 <input checked="" type="checkbox"/> データ図ウィンドウに表示

表示選択は必ず「1分足」にしてください。

5分足でも表示はされますが、使用をしないので表示しておく必要がございません。



各種設定数値

3. F_Barr

■ パラメータの入力

全般	パラメーターの入力	色の設定	レベル表示	表示選択
変数	値			
FastEma	12			
SlowEma	26			
SignalSMMA	9			
note1	0=Close,1=Open,2=High,3=Low			
note2	4=Median Price,5=Typical Price			
note3	6=Weighted Price			
PriceField	0			
note4	Numbers of bars to calculate			
MaxBars	392			

デフォルトの数値のまま動かさなければOKです。

■ 色の設定

全般	パラメーターの入力	色の設定	レベル表示	表示選択
#	色の設定	幅		スタイル
0	<input type="checkbox"/> White	7.	0.	
1	<input checked="" type="checkbox"/> Red	7.	0.	

デフォルトの色のままでもOKですが、サインの色が見づらい場合であればご自身で好きな色に変更をすることが可能です。

■ 表示選択 ← 重要

バージョン情報	全般	パラメーターの入力	色の設定	表示選択
	<input type="checkbox"/> すべての時間足に表示 <input checked="" type="checkbox"/> 1分足 <input type="checkbox"/> 30分足 <input type="checkbox"/> 日足 <input type="checkbox"/> 5分足 <input type="checkbox"/> 1時間足 <input type="checkbox"/> 週足 <input type="checkbox"/> 15分足 <input type="checkbox"/> 4時間足 <input type="checkbox"/> 月足 <input checked="" type="checkbox"/> データ図ウィンドウに表示			

表示選択は必ず「1分足」にしてください。

5分足でも表示はされますが、使用をしないので表示しておく必要がございません。



各種設定数値

4. F-Line

■ パラメータの入力

全般		パラメーターの入力	色の設定	表示選択
変数				
	sTimeFrame	0		
	line_period	14		
	line_method	0		
	line_price	0		
	markAdx	158		
	markHeat	159		
	markOver	108		
	bLineAdx	true		
	bLineHeat	true		
	bLineOver	true		
	period	14		
...				

デフォルトの数値のまま動かさなければOKです。

■ 色の設定 ← 重要

全般		パラメーターの入力	色の設定	表示選択
色の設定				
#	色の設定	幅	スタイル	
0	<input type="checkbox"/> None	1. <input type="text"/>	0. <input type="text"/>	
1	<input type="checkbox"/> None	3. <input type="text"/>	0. <input type="text"/>	
2	<input checked="" type="checkbox"/> None	5. <input type="text"/>	0. <input type="text"/>	

「第壱ロジック」ではnoneにしておいてください。

「第弐ロジック」では色を変更して使用をします。

■ 表示選択 ← 重要

バージョン情報		全般	パラメーターの入力	色の設定	表示選択
<input type="checkbox"/>	すべての時間足に表示				
<input checked="" type="checkbox"/>	1分足	<input type="checkbox"/>	30分足	<input type="checkbox"/>	日足
<input type="checkbox"/>	5分足	<input type="checkbox"/>	1時間足	<input type="checkbox"/>	週足
<input type="checkbox"/>	15分足	<input type="checkbox"/>	4時間足	<input type="checkbox"/>	月足
<input checked="" type="checkbox"/>	データ図ウィンドウに表示				

表示選択は必ず「1分足」にしてください。

5分足でも表示はされますが、使用をしないので表示しておく必要がございません。



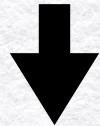
各種設定数値

5. ZigZag

■ パラメータの入力

『デフォルトの数値』

バージョン情報	全般	パラメーターの入力	色の設定	表示選択
変数				値
123	Depth		12	
123	Deviation		5	
123	Backstep		3	



『推奨数値』

バージョン情報	全般	パラメーターの入力	色の設定	表示選択
変数				値
123	Depth		6	
123	Deviation		3	
123	Backstep		1	



トレード方法

1. 使用する通貨ペア

使用する通貨ペアは、

■USD/JPY ■EUR/USD

の2通貨ペアのみです。



2. チャートの時間軸



チャートは「1分足チャート」を使用してください。

(念の為、Forceは1分足以外では表示されないようにしています)

3. ハイローでのエントリー時間

HighLow15分取引の「最長の判定時間」を選択してエントリーをしてください

4. トレードロジック（予備知識）



上昇トレンドを例に予備知識を解説していきます。

フィボナッチの動きは、

50.0 ←→ 61.8 ←→ 100.0 ←→ 161.8 ←→ 261.8

このように、規則性を持って値動きは行き来しています。

現在値が「161.8付近」の場合に考えられる事としては、100.0まで下がるか、

261.8まで価格が上がるかの2択となります。

そして、上昇トレンド中に狙うのは「Highエントリーのみ」となりますので、

いかに、100.0まで下がってしまうダマシを回避し、261.8まで価格が上がる事を予想

する必要があります。

[補足説明]

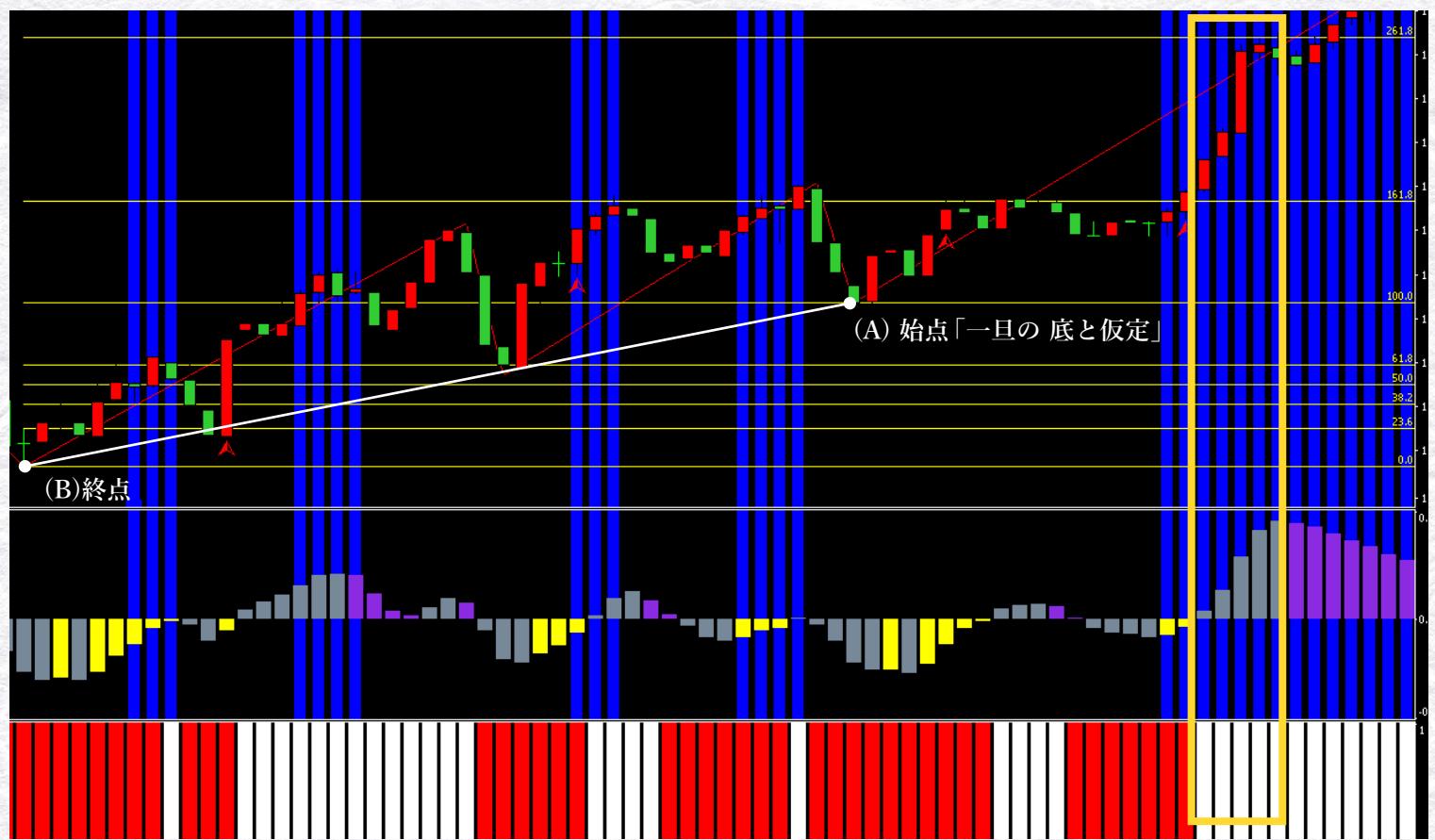
現在値が100.0付近の場合は161.8まで上がるか、61.8まで下がるかとなります。

また、100.0を下回った時点でフィボナッチラインを引き直してください。

下降トレンドの場合は、現在値が100.0の場合は、61.8まで価格が上がってしまう

ダマシを回避し、161.8まで下がる予想をします。

5. トレードロジック(上昇トレンドを例に)



上手の四角く囲ったポイントがHighエントリーOKゾーンです。

根拠としては、2点あります。

■100.0~161.8付近でもみ合っている事

■補助ツール系が全て上昇の強いサインを示している事

以上2点の根拠により、161.8付近から261.8まで伸びるだろうという予想をします。

下降トレンドの場合も同様に、補助ツールとフィボナッチラインを活用しトレードをしてください。

また、フィボナッチラインの引き直しポイントとしては始点である(A)の「100.0」のラインをローソク足が下回った時です。